

第13回

日常的FD懇話会

今回、平成26年度に採択された大学教育再生加速プログラムの事業の一環として、「ルーブリック評価とレポート課題の提示方法」をテーマとして開催することとなりました。教職員の皆様は、ぜひご出席ください。

テーマ

ルーブリック評価と レポート課題の提示方法

レポートを出したが、どういう
課題設定がいいのか？

剽窃をしにくい
レポート課題って？

日時

2016年

11月18日 金

16:30—18:00

プログラム

16:30—17:30

講演

17:30—18:00

質疑応答・意見交換会

(コーディネータ:岩崎千晶 関西大学教育推進部准教授)

講師

京都光華女子大学短期大学部 講師

成瀬 尚志 氏



プロフィール

京都光華女子大学短期大学部講師。神戸大学大学院文化科学研究科単位取得退学。博士(学術)。専門は高等教育、哲学。パフォーマンス課題における課題設定と評価についての研究を進めており、<剽窃が困難となるレポート論題について>と<プロジェクト型授業の授業デザイン>についての研究を行なっている。レポート課題研究については、成瀬尚志編著『学生を思考にいざなうレポート課題』(ひつじ書房、近刊)として秋に刊行予定。

申込方法

下記URLの申込みフォームから 11月16日(水)までに
お申込みください。

<http://www.kansai-u.ac.jp/ctl/>

場所

第2学舎 3号館 D102

教育開発支援センターでは、年2回の公的なFDフォーラムに加えて、先生方や職員のみなさんの日常的な実践活動の成果等について、できるだけ公開した懇話会を開催することとしました。

曜日・時間等不規則な形での運営となりますが、今後もお誘いのある毎によろしくご参集ください。



〈お問い合わせ先〉

関西大学 教育開発支援センター(授業支援グループ) 土井・竹中(内線3822)

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 E-mail: ap-info@ml.kandai.jp